



講座のご報告

♪紙芝居をやってみよう♪

「子どもの本の読書会・ぼちぼちいこう会」

(鶴舞中央図書館で毎月開催、自由参加の勉強会)

2015.11.6（金）紙芝居講座が企画されました。

図書館・保健所ボランティア、紙芝居に関心のある方の参加がありました。（0歳から99歳まで！）

道山さん（紙芝居文化の会運営委員）が特性・絵本と紙芝居の違いを講演。参加者が「たべられたやまんば」「ごきげんのわるいコックさん」を実演し皆さんとぬく・さしこむところから学びました。

鶴舞中央図書館は「紙芝居マラソン」の開催、つるまとしょかんまつり、紙芝居講座の広報などボランティアの活動に応援下さり、また司書さんたちも紙芝居を学ぶことに積極的です。（M・I）

また、昨年の「in清須」参加者の働きかけで、西尾、豊明でも紙芝居講座が企画されました。

紙芝居は少人数で学び合い演じ合うと楽しいですよ！声をあげてね！



紙芝居で平和のバトンをつなごう ～平和の紙芝居リレー～

2016年、紙芝居文化の会では平和の紙芝居リレーを各地で開催しようとよびかけています。

内容は平和紙芝居の実演、作品の解説など。

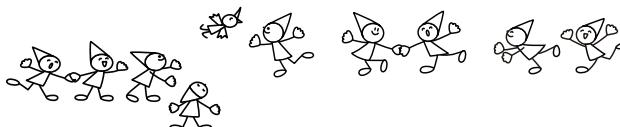
参加者と作品、平和について語り合う会です。

子ども対象、大人対象でも楽しい会になるでしょう。

紙芝居、演じ手、プログラムについては

「紙芝居文化の会 あいち」が協力します。

愛知県内各地で「平和の紙芝居リレー」をスタートさせませんか？



コラム 《ま・間・ま》

記憶×記録

年末のテレビ観戦で記憶と記録の違いに気付かされた。凄腕のマグロ漁師が、自身の緻密な記録から漁の成果を挙げているという。漁師は経験から記憶で動くことが多かろうと思っていた。また、今年の我が家のおせち料理の一品が去年の味と違う、と娘に言われた。私の料理法は記憶と勘で進む。レシピも無い。これでは娘に我が家家の味が伝えられないか。記憶とは、記録（符号化）、保持、想起、忘却という過程があるそうだ。そして、いかにも曖昧である。「記憶にありません」とは偉い方たち（？）の言であるが、記録には忘却は無い。まず確かなものであろう。私たちは優れた先人たち、例えば石井桃子様に優れた記憶力と記録が重なってできた文化の伝承から、その恩恵の上に活動ができる。

紙芝居文化も、その演じ方、子どもの反応など記録することで作品への理解が深められ、つぎへ繋げて行けると信じよう。

今年は苦手な記録に挑戦してみよう！



紙芝居文化の会 あいち とは こんなことやりたい

- ・通信を発行します
- ・紙芝居講座を開催します
- ・情報交換をします



会員になるには

紙芝居文化の会にご入会下さい

詳しくは、紙芝居文化の会：

<http://www.geocities.jp/kamishibai/>

または、下記連絡先まで

紙芝居文化の会あいちの会費は不要です

愛知県内だけでなく近隣の方々もご参加下さい

連絡先

〒470-0126 日進市赤池町村東149

紙芝居文化の会あいち代表 近藤洋子

FAX 052-801-5794

kamishibaiaichi@yahoo.co.jp

紙芝居文化の会とは

- ・紙芝居を愛する人
- ・紙芝居に興味のある人
- ・紙芝居を演じたい人
- ・さまざまな思いの人、海外の人とも出会い、交流する場です。

（2001年創立 事務局東京都三鷹市）

紙芝居文化の会 あいち

第5号
2016.2



紙芝居文化の会あいち講座

もっと知りたい紙芝居 その3 「古田足日さん、



松谷みよ子さんの紙芝居

2015.12.11 (金) ウインクあいち
講師 酒井京子さん

12月の名古屋、ウインクあいちの小さな部屋は、時ならぬクーラーが必要なほど熱気に包まれました。集まった皆で、肩をくっつけ合って扇形に腰掛け、酒井さんのお話に耳を傾けました。



編集者として、酒井さんが公私ともに親しくしていらっしゃったという古田足日さんと松谷みよ子さんのたくさんのエピソードからは、お二人の成した仕事や仕事にかける思いだけでなく、偉大でありますから愛すべきお人柄がそれぞれにうかがえて、私もお二人のことをどこかで知っている、親しい人のように感じてしまいました。

古田さんは、3歳から80歳までの魂をもっている方だったとのこと…!!! 児童文学の評論からはじった古田さんは、人間そのものや社会全般への深い興味関心をお持ちの方だったのですね。カミイを創造し、ねずみばあさんを描いたことは、偶然や思いつきなどではなく、多様な魂と深い知性の仕事だったと知りました。



松谷さんが詩人であり「ことばの人」であることは、業績の多さに、見過ごしていました！赤ちゃんを読者と認めて本を作った初めての人。ベトちゃんドクちゃんに会いにベトナムへ行った行動の人。子どもの心を描き出した紙芝居「ねないこだれ」。松谷さんもまた、きらめく多面体のような方だなあとと思いました。

そのお二人の共通項だと、酒井さんがおっしゃったのが、平和への思い。はっとしました。読み聞かせの読み手として、伝えたい思いは私も同じです。

お二人を知る事で、作品への理解や登場人物への共感が深められました。そして、酒井さんや運営委員さんが演じて下さった紙芝居の楽しかったこと！私も早く、おはなし会でカミイの心、松谷さんのことばを伝えたい～とわくわくしながら聞きました。

ある人物が、その時代に何を考えて、どのような仕事を成し遂げてきたのかということは、自分が年齢を重ねてくると、来し方行く末を思うからでしょうか、たいへん興味深く、感慨深く聞きました。

酒井さんの軽妙なおはなしで偉大な二人に出会えたこの時間、心があかるく満たされました。(R.M)



(参加者感想)

作家の方が、あれほど苦しんで作った作品。
演じる私達が理解して演じたいと思いました。



(参加者感想)

ベトナムの話に感動しました。
ベトナム戦争…子どもの頃、ニュース映像で見たような。太平洋戦争もベトナム戦争のことも知らない私。戦争を遠い国の出来事にしか感じていないことに恥じ入りました。もっと学びたいです。

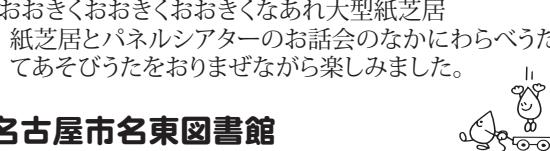
紙芝居お話し会＜プログラム紹介＞

★つるまとしょかんまつりin鶴舞中央図書館

2015.11.1(日) おはなしおばさん

♪紙芝居たーぐさん♪

- ・みんなでぽん 大型紙芝居
- ・にゅうどうぽーん
- ・おまめくんぱちぱち
- ・きつねとごんろく
- ・くいしんぼうのまんまるおに
- ・おとうさん
- ・ことりちゃん

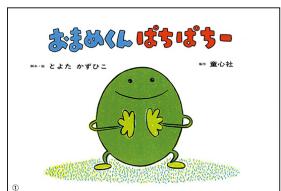


★名古屋市名東図書館

2015.12.25(金) 紙芝居のお話し会を行いました。

<プログラム>

- ・おまめくんぱちぱちー
- ・むくむくぱっかりほんわりこ
- ・ひよこちゃん
- ・ふたりのサンタ
- ・よいしょよいしょ
- ・かさじぞう
- ・ゆめみこぞう



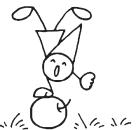
ありがとうございました

★一宮中央図書館

2016.1.9(土) iひらけごま

<プログラム>

- ・おおきくおおきくおおきくなれ
- ・はなみずちゅるるーん
- ・ワンタのどうぶつかくれんば
- ・ちいさいおなべ
- ・ふしぎなうろこだま



★名古屋市瑞穂図書館

2016.2.27(土)「みずほとしょかんまつり」

一日中お話し会やります。

おはなしおばさん出番は14:15～です。

地下鉄桜通線「瑞穂運動場西口」駅下車徒歩8分

紙芝居のプログラムをお寄せ下さい
みんなで学び合いましょう